

2025年11月6日

教職員各位

総合情報コラボレーションセンター

Gmail の POP 機能終了に伴う注意喚起と今後の対応

Google から、2025 年 12 月末で Gmail の POP 機能を終了することが発表されました。Gmail の POP 機能を利用し、個人の Gmail を利用している教職員におかれましては、2026 年 1 月以降、個人の Gmail で本学メールアドレス宛のメールを閲覧することができなくなるため、注意喚起と今後の対応をご連絡いたします。

ICC Cloud Gmail を利用している (Gmail 画面の右上に ICC Cloud のバナーが付いている) 教職員ならびにメール転送により個人の Gmail を利用しているなど Gmail の POP 機能を利用していない教職員は影響がないため本通知はご放念ください。



1. 概要

2025 年 10 月に Google から、2025 年 12 月末で Gmail の Gmailify と POP の機能を終了することが発表されました。

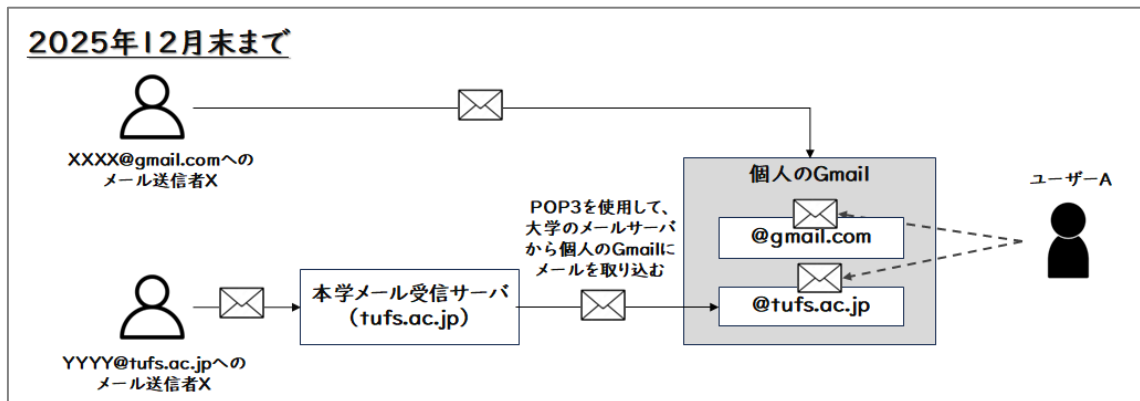
※Gmailify は ICC で提供していないサービスのため今回のお知らせでは省略しています。

参考 1: [Gmail から案内された Gmailify と POP のサポート終了について Gmail の Gmailify と POP の今後の変更について - Gmail ヘルプ](#)

POP は、メール受信サーバにアクセスする方法の 1 つです。メーラーと呼ばれるメールソフトや Web メールから、利用するメール受信サーバにアクセスしてメールを取得することができます。

2020 年 4 月に ICC から教職員に対して、個人の Gmail に本学メールアドレス (@tufs.ac.jp) を追加する方法を案内しました。この方法で、Gmail の POP 機能を利用することにより、個人の Gmail から本学メール受信サーバへアクセスしてメールを取得することができます [図 1]。

図 1: Gmail の POP 機能で個人の Gmail にメールを取得する際のイメージ



参考 2: 個人の Gmail への本学メールアドレスの追加設定手順
[教職員向け:電子メールソフトウェアの設定\(Gmail\) 日本語版 | マニュアル | 東京外国語大学 ICC 総合情報コラボレーションセンター](#)

2. Gmail の POP 機能終了による影響

上記の参考 2 の手順により、個人の Gmail に本学メールアドレス(@tufs.ac.jp)を追加している場合は、2025 年 12 月末の Gmail の POP 機能終了により、2026 年 1 月以降、個人の Gmail から本学メール受信サーバへアクセスしてメールを取得することができなくなります。

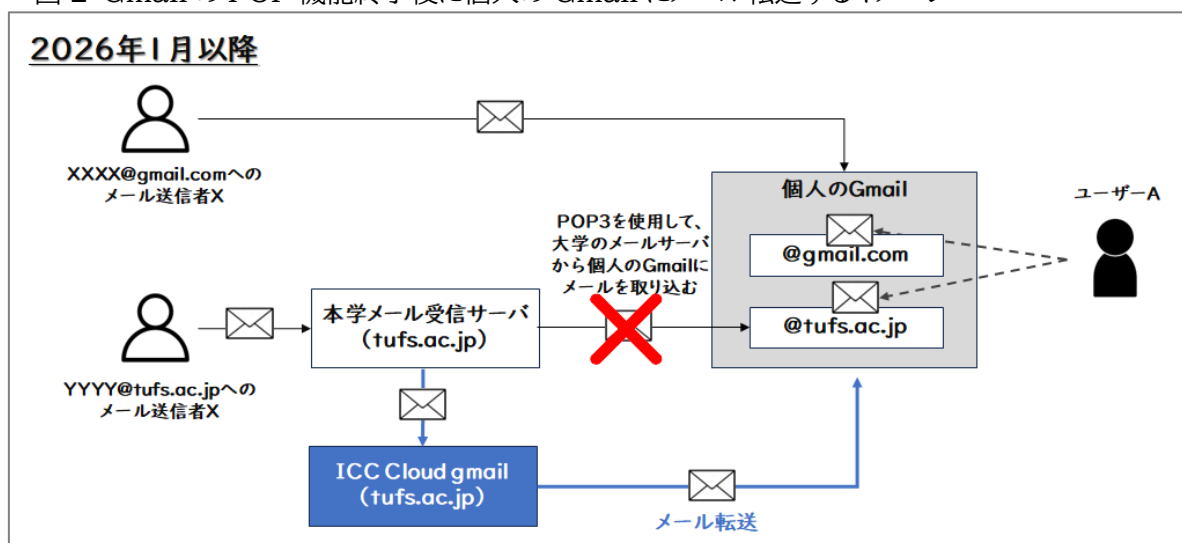
なお、影響を受ける教職員は、ICC の調査で 97 名いることが分かっています。

3. 今後の対応

回避策として、ICC が提供する ICC Cloud Gmail から個人の Gmail にメール転送する設定を行うことで、個人の Gmail で本学メールアドレス宛のメールを閲覧することが可能です[図 2]。

影響を受ける教職員 97 名に対しては、近日中に ICC から個別にメールをお送りし、メール転送の設定方法をご案内します。メールが届きましたら、メールの内容に沿ってご対応をお願いします。

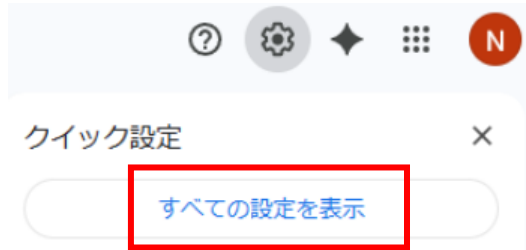
図 2:Gmail の POP 機能終了後に個人の Gmail にメール転送するイメージ



※Gmail で本学メールサーバーより POP でメール取得しているか確認する方法は次ページをご覧ください。

Gmail で他のメールシステムから POP でメール取得しているか確認する方法

1. Gmailにログインします。
2. 歯車のアイコンをクリックし、「すべての設定を表示」をクリックしてください。



3. アカウントとインポートをクリックしてください。



4. 「他のメールのアカウントを確認」の設定に @tufs.ac.jp の設定が入っている場合は、Gmail の POP 機能を利用しています。
(別途メール転送している場合は、POP 機能が停止しても影響はありません。)



5. 下記のように「メールアカウントを追加する」になっている場合は、POP 機能を利用していない(=今回の影響がない)状況です。

